

1928	1927	1925	1924	1923	1921	1920	1919	1918	1917	1914
昭和3	昭和2	大正14	大正13	大正12	大正10	大正9	大正8	大正7	大正6	大正3
35	34	32	31	30	28	27	26	25	24	21
高垣甚之介による買い占め店を合名会社組織に		三男誕生	上げ相場により大損次男富治誕生	独立 山崎種二商店創設	山繁商店 廃業 長女誕生	結婚 長男誕生	横堀將軍石井定七に売り勝つ	山崎繁次郎氏他界	徴兵検査、兵役	
金融恐慌		普通選挙法成立 東京米穀商品取引所閉鎖	関東大震災	第一次世界大戦（'18） ロシア革命	米騒動	ベルサイユ条約が締結、米の査定所設立	国際連盟の発足、戦後の経済恐慌			

1909	1908	1905	1904	1902	1901	1895	1894	1893	西暦	和暦	年齢	山崎種二氏歴史	世界の主な出来事
明治42	明治41	明治38	明治37	明治35	明治34	明治28	明治27	明治26				生誕	
16	15	12	11	9	8	2	1						
伊藤博文暗殺		東京米穀商品取引所発足	戊申の詔書	ポーツマス条約、日露戦争終結、第1次ロシア革命	日露戦争勃発	日英同盟締結	八幡製鉄所が操業を開始	下関条約が締結、日清戦争終結	日清戦争勃発				

1949	1947	1946	1945	1944	1943	1941	1940
昭和24	昭和22	昭和21	昭和20	昭和19	昭和18	昭和16	昭和15
56	54	53	52	51	48	47	
財団法人山崎学園を設立 倉庫業に乗り出す 山崎証券を設立							
日独伊三国軍事同盟 太平洋戦争(45) 日本証券取引所発足 プレトン・ウッズ協定締結 終戦(日本の無条件降伏) ポツダム宣言を受諾 第一次農地改革、財閥の解体 極東軍事裁判、日本国憲法が公布 預金封鎖、新円の切りかえ 日本国憲法が施行 日本証券取引所の解散 東京証券取引所の設立、 固定相場制(1ドル=360円)導入							

1939	1937	1936	1935	1933	1932	1931	1930	1929
昭和14	昭和12	昭和11	昭和10	昭和8	昭和7	昭和6	昭和5	昭和4
46	44	43	42	40	39	38	37	36
株式相場に転進、 入院 米穀商品取引所で業界第一位 (閉鎖まで)、山崎種二商店の 証券部門を創業 本社ビル完成 黒頭中(伊藤ハンニ)の 買い占め 上げ相場で勝利 世界大恐慌 金解禁 満州事変 金輸出再禁止(34)により相場が大暴騰 五・二五事件 日本が国際連盟を脱退 二・二六事件 盧溝橋事件、日中戦争 第二次世界大戦(45) 米穀商品取引所が閉鎖 米穀配給統制法が成立								
次女誕生 世界大恐慌 金解禁 満州事変 金輸出再禁止(34)により相場が大暴騰 五・二五事件 日本が国際連盟を脱退 二・二六事件 盧溝橋事件、日中戦争 第二次世界大戦(45) 米穀商品取引所が閉鎖 米穀配給統制法が成立								

1983	1978	1973	1972	1971
昭和58	昭和53	昭和48	昭和47	昭和46
90	85	80	79	78
他界			自伝『そろばん』刊行	総合証券会社となる
ロッキード裁判	日中平和友好条約締結	第1次石油危機、変動相場制へ	沖繩返還、日中共同声明	日中国交回復、スミノミアンレート(1ドル≒308円)に移行

1966	1965	1963	1962	1959	1958	1956	1955	1952	1951	1950
昭和41	昭和40	昭和38	昭和37	昭和34	昭和33	昭和31	昭和30	昭和27	昭和26	昭和25
73	72	70	69	66	65	63	62	59	58	57
山種美術館を開館	山種証券に社名変更		妻ふう他界				日米経済講演会	東京穀物商品取引所初代理理事	信用取引制度の成立	旭硝子事件
いざなぎ景気(70)	日韓基本条約調印、山一証券の破綻	日本共同証券が発足		ベトナム戦争勃発(75)	岩戸景気(61)	日ソ共同宣言、国際連合加盟	神武景気(57)	東京穀物商品取引所が再開	サンフランシスコ平和条約締結	日米安全保障条約
										スターリン暴落(53) 朝鮮戦争(53)(朝鮮特需) 東証株価平均(ダウ式)発表開始